

こんにちは 中根さちの ハーフシター



日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸の内1-2-20 2016. 8. 28
目 録 872-9324 高知市福井町1475-3 No. 485



「生命を生み出す母親は 生命を育て 生命を守ることをぞみます」
 世界の女性・母親が手をつなぎ、核戦争から子どもを守りましよう」と、オゾの被爆といわれるビキニの水爆事件後生まれた母親大会は、今年62回目を迎えました。

8月20日の5つの問題は別集会には470人、21日の全体会には460人、21日の930人の日本各地で日々くうしの声を大切にひとりぼっちのお母さんぎなくそうと手をつ

ないでいる女性パワーは、圧巻でした。高知県各地からも、83人が参加、その中の一人、下本節子さんは、全体会の今日の運動への報告で「奥父がビキニの海で室戸のまぐろ漁船にひいて被爆した。何の救済もなく父も格別すいて七くなった今、厚生労働省から資料を提出させることがやっとなされたこと。ビキニ事件は終わっておらず、ビキニ被災国永賠償裁判に支援を」とよびかけ、大きな拍手にうまれましました。

記念講演は、琉球新報社の島津子よん、沖縄で生まれ育つた島津さん、ジャナリストとして、又女性として、沖縄の現状を報告。選挙でえらばれた知事や市長や国会議員を含め、沖縄の民意をふみにじて政府がヘリパットをとり、新基地を自然をこわしてつくろくことを強行しようとしていふことに、改めて怒りがわいてきます。涙なくしてきけない話だったわいの感想も。

わたしの
てくてく歩記
 (482) 猛暑の続く夏、9月になれば...とつぶやく
 本に、「いやいや、今年はずーとおとまり暑いのよ」と。冷房を上手につかてしやくしおありません。
 せんせ、上記の日本母親大会で、来賓おいはしたた石川県各種女性団体連絡協議会の会長、常光 利恵さん、「おとまりは、美し長命、オオ多化をおい言葉に日々すくはいます。」と発言されたことに大笑。
 おつくと、暑くと、ひとひららをつくらず、手をのいいていくことか！ 生き物、社会をへんげり力にならんとすか。 それにしろ P41!!

県議会では... 8/23
 議員定数問題等調査特別委員会
 県議会の議員定数や選挙区のおりかたを協議する委員会が6月議会に設置され、会合がもたれています。現在の議員定数(37)をどうしうか、区割りをどうするの、次期選挙の1年かとなる2018年3月までには結論を出していただくことになりました。